

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふれあいの家 浜町

## 目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 01 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	2階建てビルの2階部分にあり、夜間、夜勤者1人で9人の利用者を、避難させることの難しさを実感し、ホームから見える距離に消防署があるので、近隣住民より早く、駆けつけてくれることを考え、消防署と連携を密に図り、利用者が安全に避難出来る体制を整えていく。	管理者とケアマネージャーが、車で3分の所に住んでいるので、緊急時の対応は、安心出来るが、地域住民の協力体制と、職員の避難訓練を夜間想定で、目標時間がクリア出来るまで、何度も繰り返し、夜勤者が安心して、仕事出来る避難体制を構築していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	メンバーが固定化し欠席者もいるので、多くの意見や情報等が偏ることを考え、委員の増員を有識者や知見者から募り、ホーム運営を推進するための、活力ある会議にしていく。	会議の内容を検討し、ホームのためだけでなく、参加委員も、会議に出席することで多くのことを学び、人間関係を築き、参加して良かったと思われる、内容のある格調高い会議にしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。